

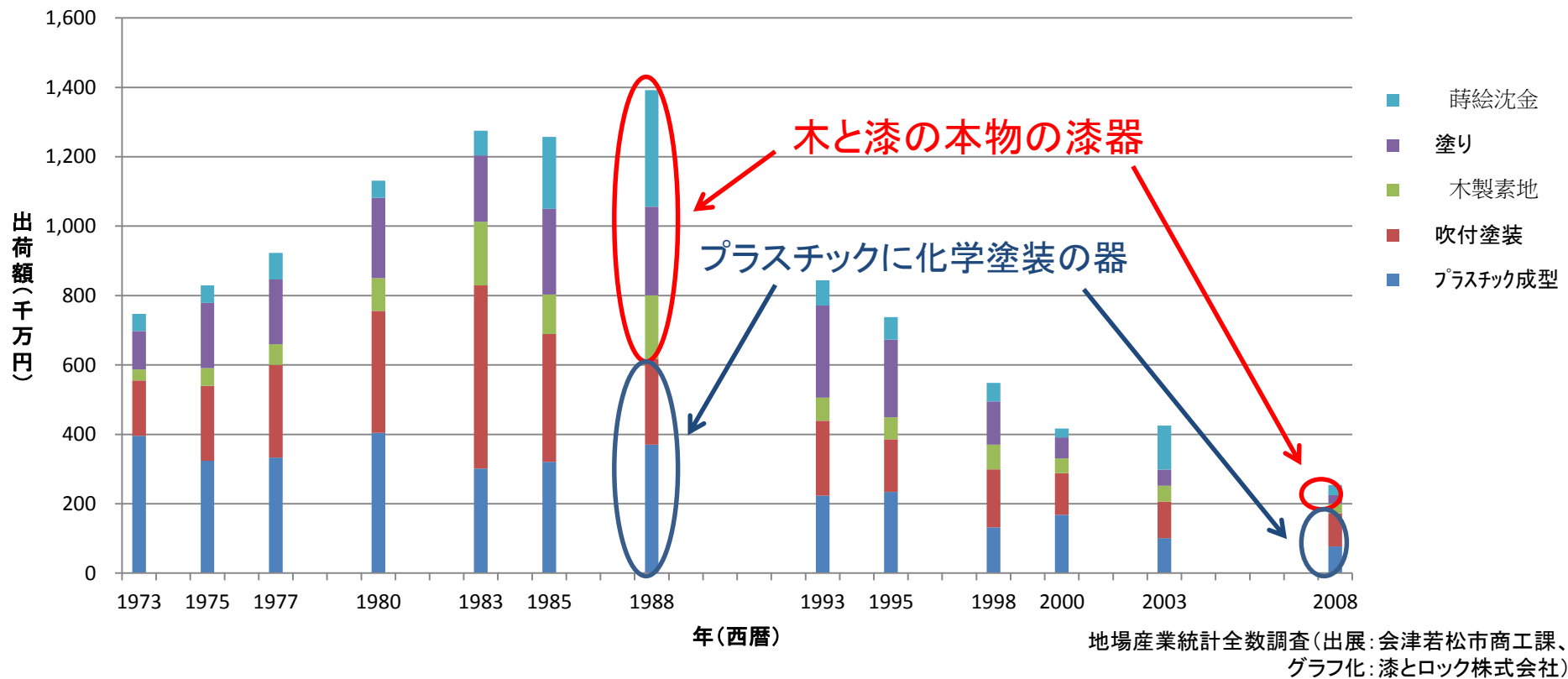
我が子のような“育てる器”で 食を大事にする日本へ

～山と、人と、食卓を繋ぎ直す～



漆とロック株式会社

会津漆器の生産額の推移



漆液の国内自給率は僅か2%

売上は最盛期の1/7

うち、本物の漆器は1/10

山と人と食卓を繋ぎ直し、
文化と産業を育てる
新しい“循環”を作る。

私たちの活動

③漆とロック株式会社

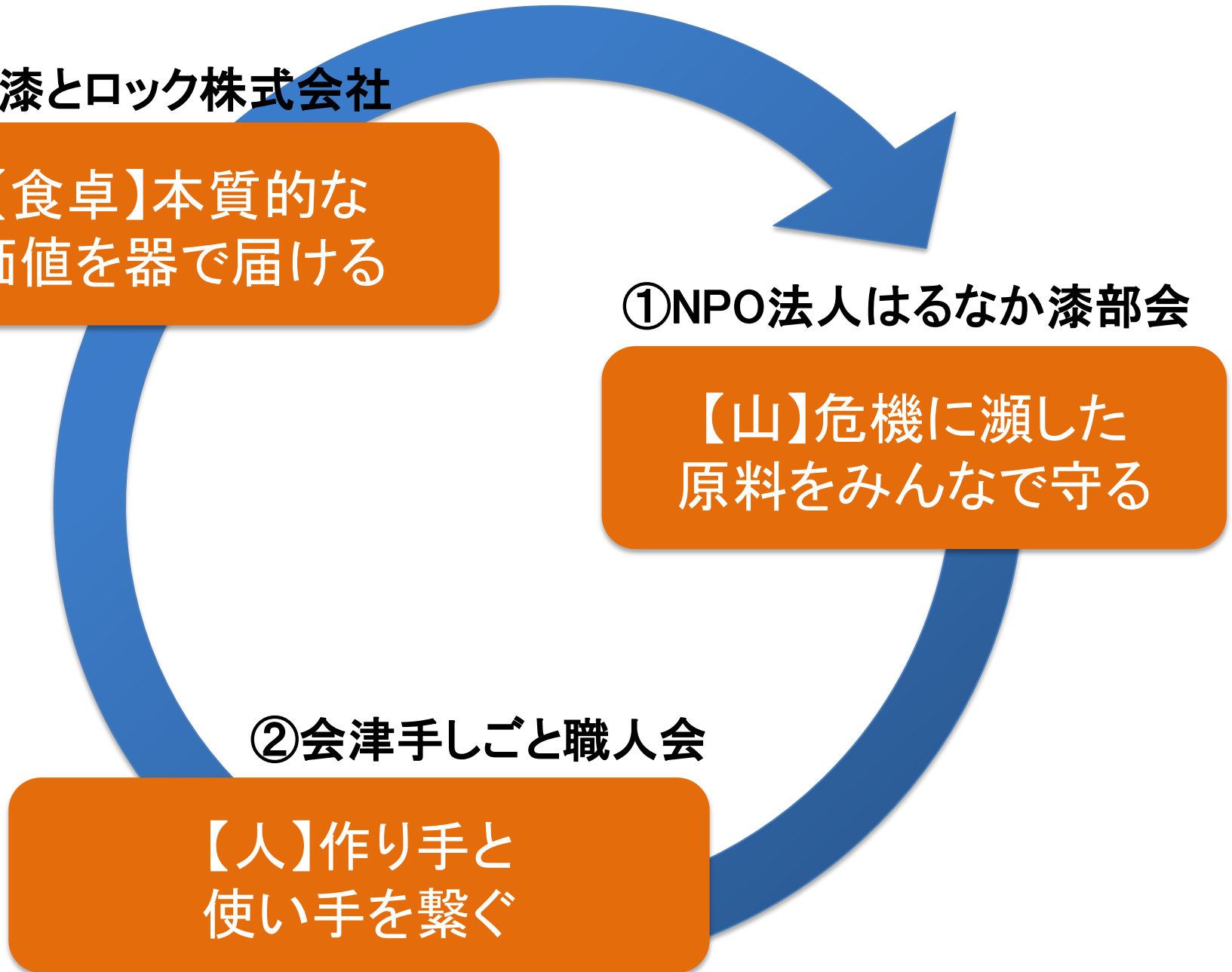
【食卓】本質的な
価値を器で届ける

①NPO法人はるなか漆部会

【山】危機に瀕した
原料をみんなで守る

②会津手しごと職人会

【人】作り手と
使い手を繋ぐ



山の物語

①NPO法人はるなか漆部会

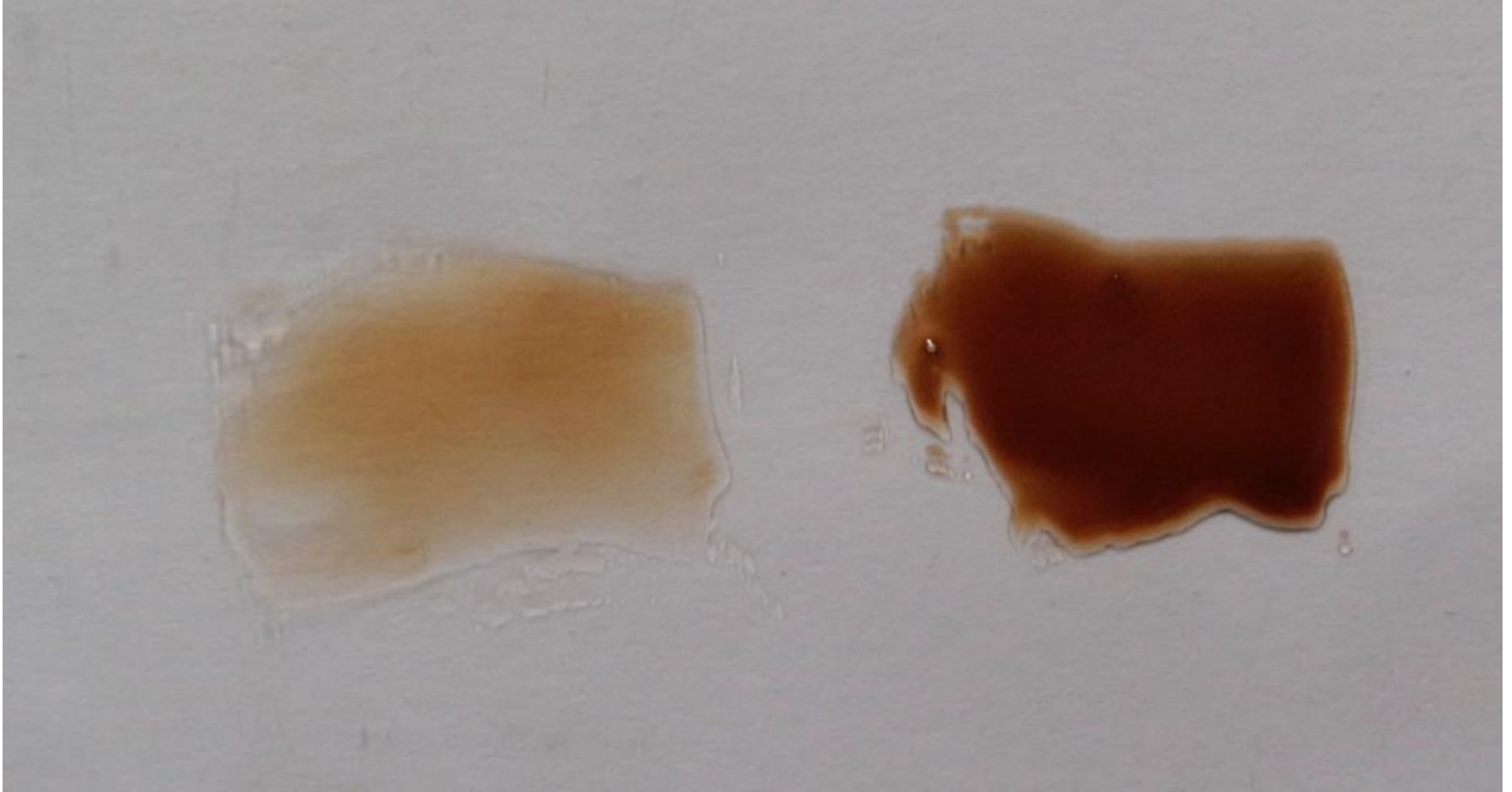


たなか はるなか
会津藩の名家老、田中玄宰





国産漆 と 中国産漆



人の物語

②会津手しごとと職人会



テマヒマうつわ旅

～食卓の源流を巡る時間旅行～





「まるでいい映画を見た後の
ような余韻があります。

作られる様子を見たら、
純粹に漆器が欲しい、
大事に使おうって思えました。」



「驚きと感動の連続でした。

自然と共に暮らしてきた
本来の日本人の姿を、
漆器を通じて見た気が
しました。」



「買ったお椀を見るたびに、
職人さんと話した会話、
工房の息づかい全体が
“**身体感覚の記憶**”として
蘇ってきます。」





食卓の物語

③漆とロック株式会社



**GOOD DESIGN
AWARD 2015**

2015年度「グッドデザイン賞」受賞

めぐる



**JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2015**

2015年度「ウッドデザイン賞・
審査委員長賞」受賞

まるで“人生のお守り”のような器



DIALOG
IN THE
DARK

「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」は、
漆黒の闇の中でのエンターテインメントです。

1989年にドイツで生まれ、現在世界で700万人、
日本でも11万人が体験しているエンターテインメント。

純度100%の暗闇の中にある公園やカフェ。
そこにグループで入り様々な体験をする。
案内人(アテンド)は暗闇のプロである視覚障がい者たち。

その体験を通じて、
普段忘れていた音や匂い、触覚や第6感の可能性、
そして人のあたたかさを思い出します。



商品開発パートナーの ダイアログ・イン・ザ・ダークのアテンド達



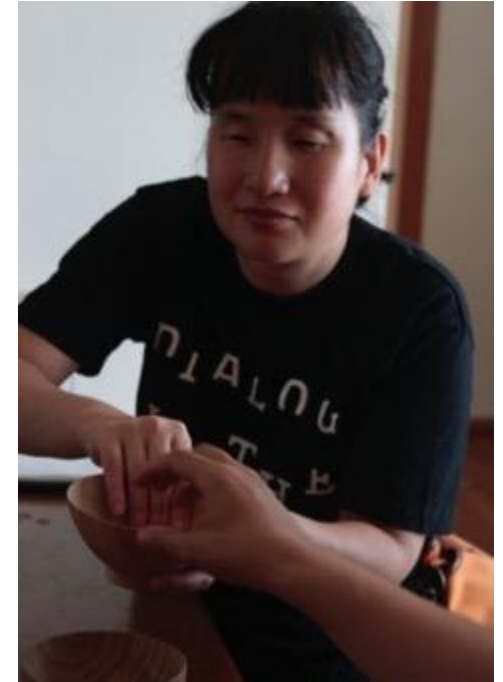
川端 美樹さん
(みきティ)

繊細な感性と敏感な触感覚で、
手から離したくない器の形を提案



足利 幸子さん
(ランラン)

絶妙のバランス感覚で
水平のアイディアを提案



大胡田 亜矢子さん
(は一ちゃん)

2児の子育て経験から、
こどもが使いやすい器を提案

『めぐる』の作り手たち(会津漆器職人)

確かな技術を持つ選りすぐりの工房により、全て手仕事で制作されています。



木地師
荒井 勝祐 氏
丸祐製作所
3代目



木地師
石原 晋 氏
石原木工所
3代目



塗り師
吉田 徹 氏
吉田漆工房
3代目



塗り師
富樫 孝男 氏
塗師一富
3代目

1年に及んだ商品開発セッション ～何度も試作とテイスティングを繰り返しました～



完成した2つのかたち「水平」と「日月」

水 平 すい へい



「しっかりしていてこぼさず持てる」

「手だけでなくからだ全体の重心が決まる」

安心して抱きあげるような骨格があり、
テーブルの水平も手の角度も知ることができる。

たしかな安定感がある優しい形の器は、
職人とアテンドの対話によって生まれました。



日 月 にち げつ



「ずっと手の中に包んでおきたい」

「自分の唇と器の境目がわからなくなってくるみたい」

おもわず頬ずりしたくなる心地よさは、

まるで人のぬくもりそのもの。

漆器に触れたアテンドたちの声をもとに職人が追求した器は、
日月を重ねるほどに愛情が増していく形をしています。



『めぐる』の目指すもの

作り手(生産)と使い手(消費)を繋ぎ直し、みんなでいいものを守り育てる循環を作る。



器が育ち、使い手が育ち、漆の森が育ち、次の作り手が育ち、みんなでめぐる。

「めぐる」を使った食と器のイベントを開催しています



私たちの活動

③漆とロック株式会社

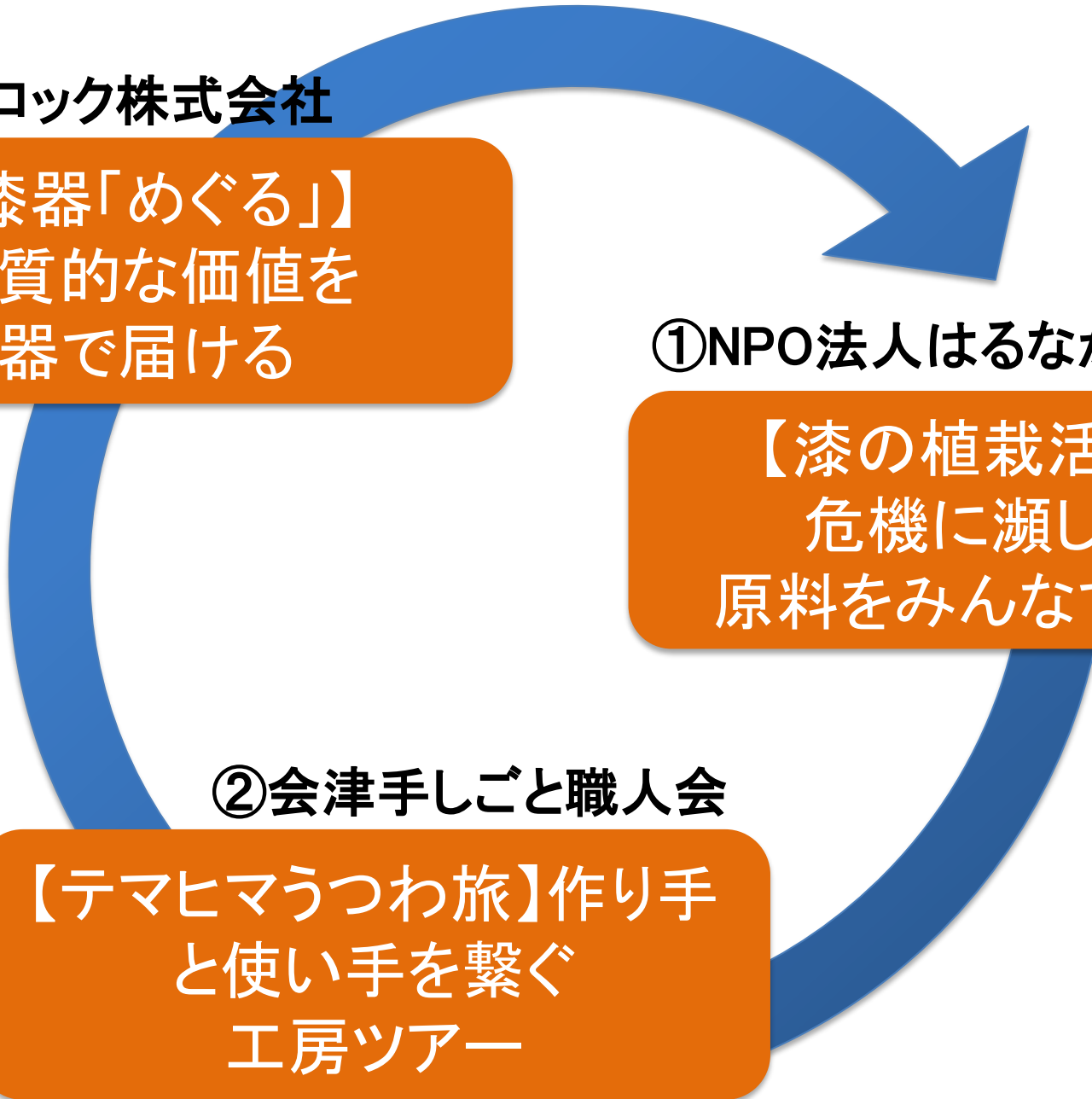
【漆器「めぐる」】
本質的な価値を
器で届ける

①NPO法人はるなか漆部会

【漆の植栽活動】
危機に瀕した
原料をみんなで守る

②会津手しごと職人会

【テマヒマうつわ旅】作り手
と使い手を繋ぐ
工房ツアー



本当の復興とは、
東北から、
文化と経済が両立する
新しいあり方を作っていくこと。

漆とロック株式会社 代表 貝沼 航

<http://urushirocks.com/>

〒965-0866 福島県会津若松市新横町4-16-201

Tel: 0242-85-6803 Fax: 0242-85-6804

Mobile: 090-9537-3130

E-mail: wakk@urushirocks.com

漆器「めぐる」 <http://meguru-urushi.com/>

器も、人も、育っていく。

「テマヒマうつわ旅」 <http://tematrip.com/>

食卓の源流を巡る、時間旅行。
